



GREEN Rotary-Club

2012-2013年度 テーマ

国際ロータリー

「奉仕を通じて平和を」

R.I. 会長 田中 作次

地区方針

「心をひとつに」

R.I.2720 地区 ガバナー 岡村 泰岳

熊本グリーンR.C.

「絆を深めよう」

熊本グリーンR.C. 会長 山下 佳介



■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：山下 佳介 ■幹事：本田 悟士 ■会報担当：江上 泰弘
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー 第2720地区 **熊本グリーンロータリー・クラブ週報**

【2013年4月8日】

第1084回

2012-2013年度 第32回

【例会】

1.開会・点鐘 18:30

君が代

ロータリーソング

「友と語ろう」(熊本グリーンRCの歌)

2.食事と交歓

来訪者紹介

熊本グリーンローターアクト
岩森 悠君



友情の握手

会長スピーチ 山下 佳介 会長)

今月は雑誌月間です。我がクラブでも素晴らしい週報が毎週発行されていますが、会長になりまして、ロータリーの友を前より詳しく見るようになりました。これほどロータリーについて詳しく書かれているものは、他にないと思います。是非皆様にも、興味をもって、少しでも多く目を通して頂きたいと思います。

さて今日は、会員卓話で河島会員による掛け軸のお話となっておりますので、宜しくお祈りします。掛け軸の実物を何点かお持ち頂いているので、楽しみにしております。

それでは最後に言霊の紹介です。今日は「穴は深く掘れ。直径は自ずから広がる」です。

「穴は深く掘れ」とは、仕事を一生懸命深掘することです。深くなればなるほど直径は広がっ

ていきます。この直径は人の輪、交流の輪です。交流を先にやるのではなく、とにかく仕事を懸命にやること。そう心がけて仕事をしていくうちに、不思議と人脈もでき、人付き合いも上手くなっていくのです。いま、自分の仕事を深く掘り下げようとしているのか、直径だけを広げようとしているのかを判断の基準に置くことです。「深く掘る」とは、仕事に精通し、プロになることです。その過程で、人との固い絆が生まれます。そうした本当の絆を持たない人は、いくら知り合いが多くても、人間的深みに欠け、人間関係も希薄になるのです。

幹事報告 河島 一夫 副幹事

■ 報告事項(クラブ)

① 熊本北RCとの合同例会について
日時:4月18日(木)18:30～
(於:ホテルキャッスル)

★卓話者が決定しました。熊本地名研究会塚本健吉氏の「昭和の熊本大水害と地名」というお話です。

又、例会修了後場所を上通り近辺に移して「懇親会」が「壱之倉庫」にて開催されます。多数のご参加の程をお願い致します。

■ 報告事項(その他のロータリー関係)

①「地区職業奉仕セミナー」開催のお知らせ
日 時 5月25日(土)13:30～16:30

場 所 グランメッセ熊本 2F「大会議室」

★出席要請者:今年度地区職業奉仕関連委員、会長、奉仕プロジェクト委員長及び希望者

卓話
予定

4/18(木) 熊本北RC・熊本グリーンRC合同例会(於:ホテルキャッスル 18:30～)
卓話「昭和の熊本大水害と地名」熊本地名研修会 塚本健吉氏
※ 4/15(月)→4/18(木) 例会変更
※例会時間 20:00迄延長後、「壱之倉庫」にて「懇親会」開催。

4/22 「地区協議会」報告

4/29 祝日(昭和の日)の為、例会取り止め

【熊本グリーンR.C.ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ばません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

②次年度第1回「地区会員増強セミナー」開催のお知らせ

日時 5月31日(金)13:30~16:30
 場所 熊本市国際交流会館 6.7Fホール
 内容「サクジ大作戦及び会員増強について」
 ★出席要請者:次年度会長、会員増強委員長及び希望者

■ 例会取止め・変更

<変更>

【熊本グリーンRC】

4月15日の例会を、熊本北RCとの合同例会の為、4月18日(木)に変更し、18:30よりホテルキャッスルにて行います。

【熊本'05福祉RC】

5月14日(火)の例会は、職場訪問のため、同時12:30より(株)永井運送熊本東部物流センターにて行います。

<取止め>

下記の例会は、定款第6条第1節に基づき、例会を取りやめます。

【熊本東RC】 4月30日(火)

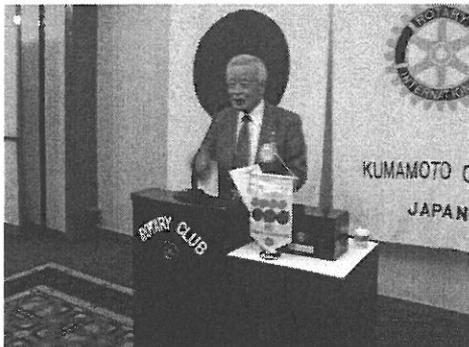
【熊本東南RC】 5月1日(水)

【熊本北RC】 5月2日(木)

慶 事

山下 隆生
 クラブ管理運営委員 (親睦担当長)

★4月誕生祝★
 葉 美代子 夫人 S14. 4.17



出席報告

松山 優喜
 クラブ管理運営委員 (出席担当)



	会員総数	26名	出席率
4月8日	出席免除会員数	1名	60.00%
	計算上会員数	24名	
	出席会員数	16名	
3月25日	前回の出席会員数	16名	79.17%
	メイクアップ数	3名	
	修正出席会員数	19名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
3/26	熊本東RC	廣坂 君、仙波 君	
4/2	熊本東RC	中島 君	

委員会報告

① 4月の卓話スケジュール案内

報告者:田中 純司 クラブ管理運営委員長

*3ページ参照

② ロータリーの友4月号「見どころ紹介

報告者: 中島 光司 クラブ広報委員長

③ 第3回「ほろニガ会」のご案内

報告者:「ほろニガ会」世話人 河島 一夫 会員

内容:日時:4月25日(木)18:30~

場所:懐石「田しろ」

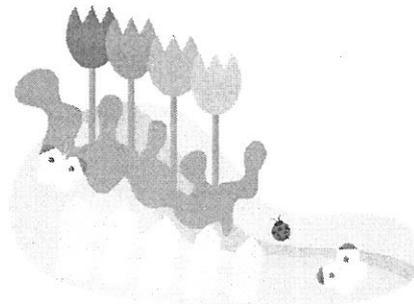
会費:「ほろニガ」会員 4,000円

同伴者1名まで 6,000円

同伴者2名から 8,000円

となっております。

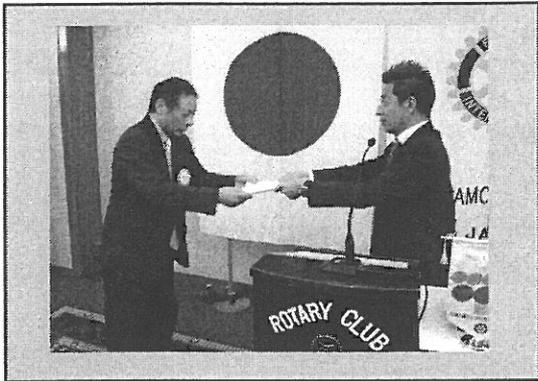
※熊本の街中の和食店ではナンバー1のお店だと思います。是非多数の御参加をお待ち致しております。



その他の報告

① 「米山カウンセラー」の委嘱状授与 (岡村泰岳ガバナーより)

河島一夫会員に米山カウンセラーの委嘱状が授与されました。



② 「地区協議会 研修部門サブリーダー」の委嘱状授与

赤山武興ガバナーエレクトより
仙波洋八会員に「地区協議会 研修部門サブリーダー」の委嘱状が授与されました。

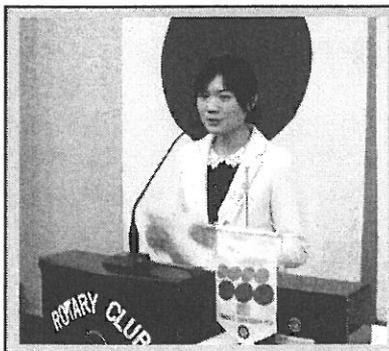


③ 「第28回 地区ローターアクト研修会」へのご協力のお願い

報告者:熊本グリーンRA 岩森 悠さん

今回の研修会は熊本グリーンRAがホストクラブとして企画、準備を頑張っております。本日予算書をお持ち致しましたが、少し赤字になりそうです。

そこで、スポンサークラブであります、熊本グリーンRCの皆様出来るだけ多くご登録をして頂きたい、お願いに上がりました。何卒よろしくお願い致します。



日時:第1日目 6月15日(土)

開会式: 17:30~

懇親会: 18:45~20:45

2次会: 21:00~23:00(於:「山桜」)

第2日目 6月16日(日)

分科会: 9:00~10:20

全体会: 10:30~12:30

昼食: 12:30~13:30

卒業式/閉会式:13:30~16:00

場所:アークホテル熊本城前

4月 卓話スケジュール ~ 雑誌月間 ~

1日 「観桜例会」(於:水前寺公園「泉里」)
※例会場所変更

8日 「掛け軸の種類と扱い方」
河島 一夫 会員

18日(木) 熊本北RC・熊本グリーンRC合同例会
(於:ホテルキャッスル 18:30~)
※ 4/15(月)→4/18(木)例会変更
※例会時間 20:00迄延長後、場所を
「壱之倉庫」に移して「懇親会」開催。

22日 「地区協議会」報告

29日 祝日(昭和の日)の為、例会取り止め

スマイル

石浦 順一 クラブ管理運営委員

● 山下 佳介 君

「ローターアクトの岩森さんのご来訪を歓迎してスマイルします。いよいよ、もうすぐ研修会ですね。頑張ってください。」

● 田中 純司 君、趙 健次 君

「今週もまたまた石浦さんにスマイルをお願いしました。本日の卓話も急々に河島さんですが、「掛け軸」の話、宜しくお願いします。」

● 河島 一夫 君

「掛け軸の扱い方を皆さんご存じない方が多くなった為、その話をします。」

● 十時義七郎 君、栗山 義則 君

「先日の観桜会は楽しゅうございました。歳を重ねると桜を眺める気持ちも何となく落ち着いてくる気がします。これからも続けて参加出来るように健康にも注意して頑張ります。」

● 江上 泰弘 君

①「先週の観桜会、1年ぶりに家内と出席出来ました。少し点数稼ぎが出来ました。」

②「本日の河島会員の卓話楽しみです。」

● 仙波 洋八 君「23日入院しただけなのに、久し振りに娑婆に出て来たような気分で過ごします。空が広く明るく感じます。早速、21日に開かれる「地区協議会」の次年度計画書の作成に取りかかっていますが、脳が完全でないので、どのような提案表が出来るか心配しています。明日が原稿×切りです。」

● 葉 高源 君「本日は妻の誕生日の記念品を頂き、有難うございます。」

● 中島 光司 君 ①「河島会員、今日の卓話宜しくお願い致します。」

②「4/23より、父の遺作展を県立美術館別館で開く事になりました。お時間がある方は見学お願い致します。」

③「昨日、今日と寒い日となりました。ふしぶしが痛くなりました。早く夏が来ないかな・・・」

3. 例会プログラム

卓話者: 河島 一夫 会員

演題: 「掛け軸の種類と扱い方」



今、杉浦日向子さんの「江戸へようこそ」という本を読んでいるのですが、江戸の文化が、日常生活の中に残っているか。という設問に着物とあります。女性の世界には、江戸時代から伝わってきている習い事には、着物を着ますが、それが唯一でしょうか。男性も一昔前までは、家に帰ると着物に着かえていた習慣があり、井伏鱒二のように作家は着物で通した人もいましたが、現在では、家に帰って着物に着かえる人は殆どいないのではないのでしょうか。戦後になって、急速に江戸の文化が殆ど日常生活では失われてしまっています。(戦前は、そういう日常の中に江戸の文化が根強くのこっていたということでしょう。)つまり、日本独自の文化が日常ではなくなってしまうと言えるかもしれません。そのなくなりかけ

ている江戸からの生活に、掛け軸があります。現在、家に掛け軸をかけて楽しんでいる人は、このクラブの中にいますか。私の家では、新築した和室には床を設えなし、離れの家は、昔ながらの家で床の間があって、四季折々、春には春のかけもの、夏には涼しそうな掛け物と掛け替えるのです。基本的には、掛ける日数は、長くても一カ月、できれば2週間で掛け替えたいものです。昔は、そのようにして自宅の床に軸を掛けて、愛でていたものでした。そういえば、私が小学生頃に病気をすれば、病気が早く治るようにと、鐘馗様のような掛け軸を父が掛けていました。そのような会員の方はいらっしゃいますか。最近では家に掛け軸があって、どのように処分していいかわからず、また、その価値もわからず、テレビでは鑑定団なる番組があって、数百万円だったり、かたや数千円だったり、受け継いだ人もその価値がわからないでいるものです。それで、持って困っている人やその価値がわからないでいる人は、美術館に持ち込むわけです。しかし、その殆どは、美術館が引き取るものではなく、弊店を紹介されるのです。半年前は、約100本、御自宅に引き取りにいきましたし、先月は、50本余り引き取りに行きました。その殆どが、保存が悪く、軸の巻き方も御存じないので、傷んでいます。まず、掛け軸の巻き方から指導しなければならぬほどになりました。そこで、本日は、掛け軸の話をいたします。ただし、この世界も求める人が、大変少なくなり、価格も暴落しているのが現状です。

①まずは、実践的に軸の巻き方、函の入れ方です。

②掛け軸の部分の名称。風帯や一文字等です。

③掛け軸の様式。本表具・丸表具等

④掛け軸の修復。熊本は、有名な表具師は二軒しかありません。溝口と富永。失礼ながら、下手な所へ出すと、一段とダメになります。表具師の腕もありますが、糊が一番の問題です。日本家屋の襖や障子が象徴していますが、日本文化は、常にやりかえながら保管していく世界です。掛け軸もそのような類です。

⑤掛け軸の、偽物・本物の見分け方。目を肥やすのが一番です。

⑥業者 京都に専門店が多い。東京も数軒ある。掛け軸の市場もある。

